



■地域コミュニティの活動を紹介します

筑紫野市では、共助社会づくりに向けて、地域コミュニティによるまちづくりを推進しています。

今回は、山家コミュニティ運営協議会と山家通学合宿実行委員会の主催による「山家通学合宿」について紹介します。

山家

やまえ つながくがっしゅく
山家通学合宿が
開催されました！

山家通学合宿とは？

山家通学合宿は、

- ①子どもの自主性や自立を育てる
- ②核家族化での家庭教育を考える
- ③地域の子育て支援を進める
- ④家庭、学校、地域の人のつながりをつくる

の4つを目標にしており、子どもたちは山家一区公民館に宿泊し、学校に通いながら共同生活を送ります。

今年は7月1日(日)から7月7日(土)の5日間(台風および豪雨の影響で宿泊は3泊)で行われ、小学生22人が参加しました。



バスに乗って登校します



楽しい野外活動

10年間実施することで、成果を総括することとしており、今回で8回目となりました。今後の課題として、実行委員会を委員の若返りを柱に再組織すること、合宿所の受け入れ先を広げることが挙げられます。



山家通学合宿実行委員長 齊田 成人さん

●参加したボランティアスタッフの声
台風や豪雨で3泊5日の合宿となり、いろんな経験をした年でした。子どもたちが年々成長している姿を見られることが楽しみです。



自分たちで買い物をして、ごはんを作り、食べた後は食器を洗います

●子どもたちの声

通学合宿を通して仲間の大切さを学びました。例えば、友達の水筒を入れてあげたり、下級生のお世話をしあげたりすることが良いなと思いました。



みんなで教え合いながら勉強します

